



## 2023年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年11月11日

上場会社名 ベイシス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4068 URL <https://www.basis-corp.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 公孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 高野 竜介 TEL 03(5769)2141  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年6月期第1四半期の業績（2022年7月1日～2022年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第1四半期	1,574	4.8	94	△37.9	92	△38.1	58	△38.9
2022年6月期第1四半期	1,502	-	151	-	149	-	96	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第1四半期	31.76	31.28
2022年6月期第1四半期	53.55	51.73

(注) 当社は、2021年6月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2022年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第1四半期	3,175	1,729	54.5
2022年6月期	3,027	1,669	55.1

(参考) 自己資本 2023年6月期第1四半期 1,729百万円 2022年6月期 1,669百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年6月期	-	-	-	-	-
2023年6月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年6月期の業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,343	9.1	175	△30.3	170	△31.6	103	△34.5	56.19
通期	7,150	14.1	504	3.0	494	1.9	309	△4.7	167.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期1Q	1,855,400株	2022年6月期	1,848,400株
② 期末自己株式数	2023年6月期1Q	40株	2022年6月期	40株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期1Q	1,850,718株	2022年6月期1Q	1,796,583株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 2「1. 当四半期決算に関する定性情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2022年7月1日から2022年9月30日)におけるわが国の経済は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が続くものの、経済活動の正常化が進むなど、緩やかな回復基調となりました。一方、ウクライナ情勢の長期化や中国での経済活動の抑制等による原材料・燃料価格の高騰、サプライチェーンの混乱、加えて、急激な円安の進行など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社の事業領域である情報通信分野においては、通信キャリア各社が楽天モバイル株式会社に対応してグループのサブブランドを使った通信料の値下げを行っており、これにより将来のインフラ投資に影響を与える可能性があります。今のところその影響は出ておりません。

一方で通信事業者以外では、IoTエンジニアリングサービスで展開しているスマートメーター設置サービスにてガス業界におけるスマートメーター設置が進み、引き続き堅調に推移しております。また、電力業界におけるスマートメーターについては、2020年度に設置計画はほぼ完了したものの、機器の不具合による交換作業の追加受注があり、こちらも前事業年度に引き続き堅調に推移しております。また、JR東日本(9020)およびKDDI(9433)の2社が主導する「空間自在プロジェクト」コンソーシアムに参画し、時間・場所にとらわれない豊かなくらしづくりに向けた「新たな分散型まちづくり」に対し、弊社の持ちうるITインフラ構築のノウハウを活かすことで、生活インフラ分野以外のIoT機器設置も広げております。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高1,574百万円(前年同四半期比4.8%増)、営業利益94百万円(前年同四半期比37.9%減)、経常利益92百万円(前年同四半期比38.1%減)、四半期純利益58百万円(前年同四半期比38.9%減)となりました。

なお、当社はインフラテック事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しておりますが、サービス別の売上内訳といたしましては、モバイルエンジニアリングサービス1,133百万円(前年同四半期比6.5%減)、IoTエンジニアリングサービス391百万円(前年同四半期比66.1%増)、及びその他48百万円(前年同四半期比9.2%減)となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期末における資産合計は、前事業年度末に比べ147百万円増加し、3,175百万円となりました。流動資産は69百万円増加し、2,846百万円となりました。主な要因は仕掛品の増加107百万円、現金及び預金の減少37百万円によるものであります。固定資産は77百万円増加し、329百万円となりました。主な要因は敷金及び保証金の増加73百万円によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期末における負債合計は、前事業年度末に比べ87百万円増加し、1,445百万円となりました。流動負債は87百万円増加し、1,445百万円となりました。主な要因は短期借入金の増加200百万円、未払法人税等の減少70百万円、賞与引当金の減少25百万円、未払消費税の減少24百万円によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期末における純資産合計は、前事業年度末に比べ60百万円増加し、1,729百万円となりました。主な要因は四半期純利益58百万円増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月期の通期の業績予想につきましては、2022年8月12日付の決算短信において発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	873,866	836,132
受取手形及び売掛金	1,642,681	1,643,299
仕掛品	224,070	331,232
前払費用	33,408	33,056
その他	2,242	2,459
流動資産合計	2,776,268	2,846,182
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,541	11,541
減価償却累計額	△7,225	△7,394
建物（純額）	4,316	4,147
工具、器具及び備品	11,304	11,304
減価償却累計額	△8,387	△8,552
工具、器具及び備品（純額）	2,916	2,752
有形固定資産合計	7,233	6,899
無形固定資産		
ソフトウェア	37,698	54,549
ソフトウェア仮勘定	19,272	5,083
その他	39	39
無形固定資産合計	57,009	59,672
投資その他の資産		
投資有価証券	40,000	40,000
繰延税金資産	36,879	36,879
その他	110,084	185,704
投資その他の資産合計	186,963	262,583
固定資産合計	251,205	329,155
資産合計	3,027,474	3,175,337

（単位：千円）

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	335,828	353,860
短期借入金	500,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	45,000	30,000
未払金	61,252	46,818
未払費用	147,567	153,940
未払法人税等	111,624	41,544
賞与引当金	71,800	46,080
預り金	12,346	25,088
その他	72,950	48,433
流動負債合計	1,358,369	1,445,765
負債合計	1,358,369	1,445,765
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	331,034	331,874
資本剰余金	281,834	282,674
利益剰余金	1,056,539	1,115,325
自己株式	△302	△302
株主資本合計	1,669,105	1,729,571
純資産合計	1,669,105	1,729,571
負債純資産合計	3,027,474	3,175,337

（2）四半期損益計算書  
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自2021年7月1日 至2021年9月30日）	当第1四半期累計期間 （自2022年7月1日 至2022年9月30日）
売上高	1,502,189	1,574,004
売上原価	1,108,199	1,188,230
売上総利益	393,990	385,773
販売費及び一般管理費	242,225	291,550
営業利益	151,764	94,223
営業外収益		
受取利息	2	2
受取手数料	22	-
受取保険金	-	81
その他	0	7
営業外収益合計	25	91
営業外費用		
支払利息	1,478	1,454
株式交付費	373	30
営業外費用合計	1,852	1,484
経常利益	149,937	92,830
税引前四半期純利益	149,937	92,830
法人税等	53,732	34,044
四半期純利益	96,204	58,786

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。